

別紙様式(例)

平成24年度 学校評価書

学校名	杵築市立東小学校
校長名	長埜 隆弘

・取組指標達成状況 ◎=100% ○=～80% △=～66% ×=65%～

学校関係者評価 評価規準 ◎学校の評価や取り組みは非常に適切である ○適切である △一部改善が望まれる ×改善が望まれる

分野	学校評価項目	自己評価項目(評価指標)		自己評価	後期に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価	自己評価	次年度に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価
				中間		年間	年間		
教育課程・学習指導	特色ある教育課程の編成	親子学習は充実している	◎2 ○6 △3 ×0	○	今年は一斉であったが、学年毎講師を招いての授業も意義ある。	○5			
		行事の精選に努めている 生活科・総合的な学習は充実している	◎1 ○7 △3 ×0	○	まとめを発表する場をもうける。				
	授業力の向上	一人1回の提案授業&互見授業の実施 研究テーマ(学び合いの授業)を意識した授業	◎3 ○6 △2 ×0	○	時間の確保。部研を開催することを忘れない。学び合いで1時間完結型授業の兼ね合いの研究を。	○5		一人1回の提案授業を続けてほしい。高学年の能力向上はすばらしいです。	
		わかる・できる授業づくりを努めている 1時間完結型授業を心がけている	◎1 ○7 △3 ×0	○	学び合いの授業での時間配分が課題。ねらいをはっきりして1時間完結型授業を進めた。			1時間完結型授業の意義をふまえて研究推進を授業への集中力をいっそう高めていくこと	
	自己学習力・学習意欲の向上	子どもたちは、授業で話し合い活動等に意欲的である	◎0 ○11 △0 ×0	○	子どもたちが話し合い活動に慣れてきた。今後もこのまま。リーダーグループ長の育成。2学期には機会をつくりたい。	○5			

分野	学校評価項目	自己評価項目(評価指標)		自己評価	後期に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価	自己評価	次年度に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価
				中間		年間	年間		
豊かな心の育成・生徒指導	「いじめ」「不登校」「問題行動」の未然防止、早期発見、早期対応	アンケートや教育相談の実施や毎月の生活指導研修会を実施し、早期発見に努めている	◎3 ○8 △0 ×0	○		○5		早期発見・早期対応	
		健全育成会による健全育成活動の推進 校内指導体制が確立されている	◎3 ○8 △0 ×0	○	必ず生活指導担当を入れているので把握ができる。				
	安らぎと活力ある学校づくり	学級経営の充実と学習しやすい環境作り(学期毎、学級経営案を作成している)	◎4 ○7 △0 ×0	○	授業で全学級着ち着いた雰囲気がある。	○5			
		読書活動や文化、芸術活動の推進 外部人材・講師を活用している	◎3 ○6 △2 ×0	○	今後は地域の人を先生として招くといい。外部講師の活用を検討していきたい。			是非とも活用の充実を	
生き方を考えたり命を大切に キャリア教育、防災教育の推進	道徳教育、人権学習の推進(保護者への授業公開)	◎3 ○8 △0 ×0	○	参画型の授業を考えていかなければならない。1学期末のPTAの授業公開で実施。	○5		地域力の向上についてされていると思う。		
	キャリア教育(先哲学習・地域学習)の推進と津波等の避難訓練や防災教育の推進	◎1 ○9 △1 ×0	○	津波の避難訓練は2学期実施予定。					
		地域人材の活用と外部講師の招聘(学期1回)	◎2 ○6 △2 ×1	○	生活科の校区探検で出会った方々のお話がよかった。外部講師の活用を検討していきたい。				

分野	学校評価項目	自己評価項目(評価指標)		自己評価	後期に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価	自己評価	次年度に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価
				中間		年間	年間		
健やかな体の育成・施設設備	健康・安全教育と食育の推進	毎朝の健康観察と食に関する授業実践	◎5 ○6 △0 ×0	○	栄養教諭と事前の打ち合わせを綿密に。	○5			
		保健だより等による健康教育の実施	◎4 ○7 △0 ×0	○					
		避難訓練、不審者対応訓練学習の実施	◎5 ○6 △0 ×0	○	津波・火事などの訓練を計画したい。計画的できている。				
	安全点検と安全対策の推進	毎月の安全点検の実施・学期毎通学路の点検・スクールガードとの連携	◎3 ○8 △0 ×0	○		○5			
	体力づくり(体力向上)の推進	休み時間は外で遊ぶように声をかけている	◎2 ○8 △1 ×0	○		○5			
体力テストの実施・分析 体育授業を工夫している		◎3 ○8 △0 ×0	○				外部講師の活用		

別紙様式(例)

・取組指標達成状況 ◎=100% ○=～80% △=～66% ×=65%～ 学校関係者評価 評価規準 ◎学校の評価や取り組みは非常に適切である ○適切である △一部改善が望まれる ×改善が望まれる

分野	学校評価項目	自己評価項目(評価指標)	自己評価 中間	後期に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価 中間	自己評価 年間	次年度に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価 年間
家庭学習の手引きを活用している 親子読書・読み聞かせの推進	◎0 ○8 △ 3 ×0	○	毎日書いてなくてまとめて書いている実態。働いている事を理由にする人が多いのではないかと。親子読書、読み聞かせがまだまだ。親子読書をよびかける。					
協育の推進	地域人材を生かした学習活動、学校行事の実施(地域人材を学期1回以上活用)	◎0 ○9 △ 1 ×1	○	外部講師の活用を検討していきたい。	○5			
	地域協育推進担当者の活用とスクールガードや健全育成会との連携を推進します	◎0 ○10 △1 ×0	○					
情報提供・公開	学校だより(毎月)、学級通信(随時)、ホームページ(学期毎更新)で様子を知らせる	◎5 ○6 △ 0 ×0	○	HP更新は多忙の中よくできている。	○5			
	学期1回は学校公開 授業や行事への参加を積極的に働きかける	◎6 ○5 △ 0 ×0	○	計画的にできている。				
	自己評価(3回)の実施や学校関係者評価(2回)を実施し学校運営にいかしている	◎6 ○5 △ 0 ×0	○	自分の子どもを見つめきれてない親からの評価はきついで。				

重点取組

分野	学校評価項目	自己評価項目(評価指標)	自己評価 中間	後期に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価 中間	自己評価 年間	次年度に向けての課題および改善の方策	学校関係者評価 年間	
									学習
家庭学習の習慣化(学年数×10～15分) 宿題はちゃんとしている	◎2 ○8 △0 ×0	○	まだまだの人が数名いる。個人差がありいつもこない子をどうすればよいか。個人差があるが、宿題も以前に比べてやってくるようになった。		学力向上には家庭学習の習慣化が不可欠である。低学年からの習慣化が望ましい。				
朝自習の充実	(火・木)に学習プリントの活用 個に応じた問題・ファイルの用意	◎1 ○7 △ 2 ×0	○	個に応じた問題、個人ファイルの用意					
	読書の推進(毎月5冊以上) 推薦図書を活用	◎2 ○7 △ 1 ×0	○						
偏差値50目標	各種学力テストの分析・活用 個人(学級)データの活用	◎4 ○4 △ 3 ×0	○	普段の努力の成果がでてきている。大きな個人差があり補足的指導が必要。					
生活	基本的な生活習慣の確立	自力登校の推進	◎2 ○5 △ 3 ×1	○	雨の日は車で登校する人が多い。約8割方。個人差がありいつもしない子や親をどうすればよいか。大分浸透してきたが個人差あり。	○5			
	合い言葉の実践(にこにこ挨拶・わくわく友だち・びかびかお掃除・交通安全)	合い言葉を実践している 児童会と連携した取り組みができている	◎3 ○7 △ 1 ×0	○	挨拶は本当によく来た。				
		無言清掃の推進	◎0 ○8 △ 3 ×0	○	まだまだの人が多い。もう少し。				
夢(目標)を持った生活	夢や目標をもっている(低学年) 将来を見通した生活をしている(高学年)	◎0 ○9 △ 2 ×0	○	毎日の目標チェックと振り返りを実行している。いつも話の中で心がけて未来の話をし続ける。希望をもてるように身近な話をしていく。		夢の実現に向けて努力する子どもを是非とも育ててほしい。			
自己教育力の向上	発表力・表現力・行動実践解決力	場に応じた言葉遣い、挨拶ができる	◎0 ○8 △ 3 ×0	○	時と場に応じた話し方がまだできない人がいる。大分できるようになってきた。	○5			
行事・集会で感想発表をいえるようになった		◎0 ○7 △ 4 ×0	○	80%は厳しい。努力する。積極的に発表するようになってきた。教室では言えるようになってきたのでさらに自信をつけさせていきたい。					
時間を守ることを心がけている チャイムがなったらすばやく行動している		◎2 ○7 △ 2 ×0	○	1学期、水泳の準備運動や漢字の自主的授業ができた。続けていきたい。よく走って教室に戻っている。終わりの時刻を守り、次時の始まりを意識させる。チャイムを意識して動くよう、引き続き指導する。					